

平成25年度 第6回理事会議事録

会議名 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会
平成25年度 第6回理事会
開催日時 平成26年 2月14日(金) 18時00分~20時00分
開催場所 北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6AB
理事現在数及び定足数
現在数 13名、定足数 7名
出席理事数 11名
(本人出席) 柴田泰博、竹田英樹、中谷英雄、香田小茅、古賀由美子、渡邊良司
大串信義、福山耕輔、林 芳江、錦織孔二郎、森 聖子
(欠席) 桑園 寛、吉松政春
(監事出席) 吉田秀樹、眞木省三
(事務局) 藤岡 保(デイサービスセンター長)、友瀬幹夫(きずなセンター長)
安藤 薫(西部障害者福祉会館長) 松本大史(身障協会事務局長)、辻 晴美
議案 第14号議案『平成26年度 事業計画(案)について』(承認事項)
第15号議案『平成26年度 予算(案)について』(承認事項)
第16号議案『変更認定申請にかかる定款及び諸規程の変更について』(承認事項)
第17号議案『日本財団からの助成車両の譲渡について』(承認事項)
第18号議案『デイサービスセンター退職者への退職合意金の支給について』(承認事項)
第19号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

会議の概要

- 1. 開会のことば
松本事務局長から、理事定数13名に対し出席理事11名により定款第35条の規定に基づき理事会が成立することを報告した。続いて、同事務局長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。
2. 理事長あいさつ
柴田理事長から、本日の出席に対する謝辞と併せて議案の審議についてお願いの挨拶があった。
3. 議案の審議状況及び議決結果等
定款の規定に基づき柴田理事長が議長となり、議案の審議に移った。
(1) 第14号議案『平成26年度 事業計画(案)について』(承認事項)
松本事務局長から、別紙「平成26年度事業計画(案)」に基づき、事業計画の説明を行なった。主な内容は、東部障害者福祉会館内に北九州市障害者芸術文化応援センター(仮称)を新規に立ち上げること、九州身体障害者福祉大会及び九州視覚障害者情報提供施設大会の2つの大会を北九州市にて開催すること等。
その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、法人運営に必要な組織や経営についての具体案を盛り込むことで承認可決された。
(2) 第15号議案『平成26年度 予算(案)について』(承認事項)
松本事務局長から、別紙「平成26年度予算(案)」に基づき、予算の説明を行なった。その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

- (3) 第16号議案『変更認定申請にかかる定款及び諸規程の変更について』(承認事項)
松本事務局長から、別紙「諸規程の主な変更点」に基づき、説明を行なった。
デイサービス事業廃止に伴う規程の該当項目の削除と、給与体系の見直しに伴う規程の変更を行なう。
その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。
(4) 第17号議案『日本財団からの助成車両の譲渡について』(承認事項)
森常務理事から、デイサービス事業廃止に伴い日本財団から助成を受けた公用車を他事業所へ譲渡するために、理事会の承認が必要となることの説明があった。
その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。
(5) 第18号議案『デイサービスセンター退職者への退職合意金の支給について』(承認事項)
森常務理事から、デイサービス事業廃止に伴い、3月末日までに有給休暇を消化できない分の補償を今回のみ特例として退職合意金を就職活動支援金に上乗せして支給したく承認をいただきたい。なお、全体の支給額は80万円程度を想定している。
その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。
(6) 第19号議案『評議員会の招集について』(承認事項)
松本事務局長から、評議員会の招集について、日時等の説明があった。
その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決され、2月21日(金)18時~評議員会を招集することとなった。

- 4. 報告事項
特になし。
5. 議事録署名理事
議長より、本会の議事録署名を代表理事2名(柴田理事長、竹田副理事長)、監事2名(吉田監事、眞木監事)が行なうことで確認した。
6. 閉会のことば
議長から、本日の議案の審議等に対して謝辞があり、20時、第6回理事会を終了した。
以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名捺印する。

平成26年 2月27日

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

議事録署名人

代表理事 柴田泰博
代表理事 竹田英樹
監事 眞木省三
監事 吉田秀樹